北海道技能士会報 express

第31号（令和８年11月発行）
発行：(一社)北海道技能士会

【表彰】北海道産業貢献受賞者が決定しました。（10月15日）

１０月１５日、令和８年度北海道産業貢献賞（商工鉱業、観光事業功労者、認定職業訓練功労者、卓越した技能者）が発表され、このうち、認定訓練功労者６名、卓越した技能者１２名が受賞者として決定しました。

本会役員では、田原副会長（函館技能士会会長）、中島理事（札幌塗装工業協同組合技能士会会長）が受賞されました、

贈呈式は、１１月１６日（月）午後１時から、京王プラザホテル札幌で執り行われます。

受賞された皆様にお喜び申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念しております。

令和８年（2026年）度北海道産業貢献賞（認定職業訓練功労者、卓越した技能者）　受賞者

認定職業訓練功労者

No.	氏名	ふりがな	年齢	現住所	団体名・企業名	職名
1	赤間　年幸	あかま　としゆき	62 歳	岩見沢市	岩見沢地方高等職業訓練校	校長
2	髙木　茂光	たかぎ　しげみつ	58 歳	札幌市中央区	職業訓練法人札幌市建築業組合	理事
3	高久　尚彦	たかく　なおひこ	48 歳	札幌市北区	札幌塗装技術学院	指導員
4	中森　佳幸	なかもり　よしゆき	59 歳	帯広市	帯広地方高等職業訓練校	建築板金科長
5	中屋敷　司	なかやしき　つよし	59 歳	札幌市中央区	職業訓練法人札幌左官職業訓練協会	副会長
6	成田　欣也	なりた　きんや	70 歳	北見市	北見技術工学院	指導員

卓越技能者

No.	氏名	ふりがな	年齢	現住所	団体名・企業名	職名
1	磯部　繁雄	いそべ　しげお	61 歳	帯広市	大栄建設株式会社	型枠工
2	一條　浩也	いちじょう　ひろや	64 歳	吉小牧市	寺石商事株式会社	塗装工
3	岩渕　光弘	いわぶち　みつひろ	73 歳	留萌市	株式会社ハチロ	配管工
4	國上　康弘	くにがみ　やすひろ	54 歳	札幌市西区	株式会社國上工務店	鉄筋工
5	高橋　邦夫	たかはし　くにお	50 歳	札幌市東区	株式会社なだ万　札幌なだ万雅殿	調理人
6	谷内　保男	たにうち　やすお	62 歳	中標津町	谷内電工	電気工事作業者
7	田原　祥司	たはら　しょうじ	57 歳	函館市	株式会社サンライズ木工	建具製造工
8	中島　武士	なかじま　たけし	52 歳	札幌市中央区	札幌塗装工業株式会社	塗装工
9	成川　泰	なりかわ　やすし	74 歳	吉小牧市	有限会社成川板金工業所	板金工
10	花田　勝彦	はなだ　かつひこ	52 歳	七飯町	鳳凰フーズ(株) チャイナダイニング鳳凰	調理人
11	本田　卓也	ほんだ　たくや	64 歳	札幌市手稲区	中國料理卓味	調理人
12	松浦　琢也	まつうら　たくや	57 歳	旭川市	株式会社旭川生コンサービス	建設用機械運転工

首藤副会長に厚生労働大臣表彰が授与（技能検定功労者・人材開発行政関係功労者）

この度、本会の首藤一弘副会長に２部門の厚生労働大臣賞が授与されることが決まりました。

このうち、職業能力開発関係表彰（技能検定功労者など）は、１１月１９日東京都で表彰式が予定されております。また、人材開発行政関係功労者表彰については、１１月３０日、北海道経済部長から賞状の伝達が予定されており、髙田会長が同席する予定です。

なお、人材開発行政関係功労者表彰は、令和４年度、（一社）北海道技能士会、令和５年度、髙田会長が受賞しており、本会関係では、３者目となります。伝達式の模様は、会報新年号でお伝えします。

【表彰】成田理事（檜山地方技能士会）に知事感謝状贈呈（10月14日）

この度、成田 司理事（檜山地方技能士会会長）に知事感謝状（職業能力開発功労者）が贈呈されることになりました。

成田理事は、平成28年から檜山地方技能士会会長を務めるとともに、平成29年度から本会の理事を務めるなど、技能士会活動のリーダーとして活躍されて来られました。

また、一級技能士（建築大工）のほか、二級建築士などの資格を有しており、高い技能と豊かな経験に裏打ちされた確実な施工については、江差町からも厚い信頼を得ています。

なお、檜山地方技能士会は、昭和53年頃、檜山管内の町村単位の技能士会を統合して設立され、（一社）檜山地域人材開発センター運営協会が担っています。

【会議】各地でブロック会長連絡会議を開催しました。

道南ブロック会長連絡会議（10月２日開催）

10月2日（金）苫小牧市民文化ホールで道南ブロック会長連絡会議を開催し、道南ブロックの地方技能士会会長など１１名が出席しました。

会議では、会費引上げ（素案）などについて意見交換を行いましたが、会員数が減少していることを踏まえ、技能士の地位向上を厚生労働省に求めていくことが必要などの意見が出されました。また、令和９年度からの道南ブロック役員について協議を行いました。

来年度は、江差町で開催する予定です。



今年３月に竣工した、会場の苫小牧市民文化ホール

道東ブロック会長連絡会議（10月10日開催）

10月10日（土）釧路市のサンライフ釧路で道東ブロック会長連絡会議を開催し、道東ブロックの地方技能士会会長など１５名が出席しました。また、髙田会長が会長就任以来、初めて会議に出席しました。

会議では、会費引上げ（素案）について、意見交換などを行ったほか、令和９年度からの道東ブロック役員について協議を行いました。

また、来年の会議開催地は、帯広市とすることとが決まりました。



道央ブロック会長連絡会議（10月26日開催）

10月26日（月）札幌エルプラザで道央ブロック会長連絡会議を開催し、道央ブロックの地方技能士会会長など１０名が出席しました。

会議では、会費引上げ（素案）などについて意見交換を行い、概ね会費引上げ（素案）への同意をいただきました。

また、令和１０年度に札幌市で北海道技能士フォーラムを開催することについても、簡素な大会とすることを条件として開催への同意をいただきました。



来年３月の理事会において、札幌大会開催を提案する予定です。

道北ブロック会長連絡会議（10月31日開催）

10月31日（土）ホテルクレッセント旭川で道北ブロック会長連絡会議を開催し、上川総合振興局福田部長、旭川市浅利部長を来賓としてお迎えし、道北ブロックの地方技能士会会長など２１名が出席しました。

会議では、会費引上げ（素案）に対する意見交換などを行いました。

また、来年度は、旭川市で北海道技能士フォーラムが開催されることから、松木会長から、道北ブロック挙げての大会としたいので、関係技能士会の協力をお願いしたいとの発言がありました。



来年度は、稚内市で会議を開催する予定です。

【大会】第44回全国技能士大会が開催されました。（10月28日）

10月28日（水）東京都千代田区の「アルカディア市ヶ谷」で第44回全国技能士大会が開催され、各都道府県技能士会会員など２０９名が参加しました。

本会からは、髙田会長、全技連理事を務める福森名誉会長、全技連会長表彰を受賞した美浪利光さん（北海道旭川地方技能士会）の３名が出席しました。

大会では、功労者表彰として、９団体、１０１名が表彰されたほか、３０職種の８７名に全技連マイスター認定証が授与されました。

その後、㈱ウイル代表取締役の奥山睦様による講演「変わる地域、変える企業～連携型イノベーションの実践」と題した講演会が行われました。

なお、本会会員で会長表彰を受賞されました４名の受賞者には、本会を通じて賞状を送付させていただきました。



美浪利光さん（中央）を囲んで

【会議】令和８年度技青連役員会を開催しました。（10月24日）

10月24日（土）、函館市の「プレミアホテルキャビンプレジデント函館」で、令和８年度技青連役員会を開催し、２６名が出席しました。会議には、函館技能士会の３名の副会長にも出席いただき、来年２月に開催する青年技能士大会の開催内容などについて協議を行いました。

また、来年５月に予定している役員改選に先立ち、加藤議長から、２期４年務めた議長職から退任する意向が示されるとともに、次期議長に中嶋副議長（北海道旭川地方技能士会）を指名する旨の発言がありました。指名を受けた中嶋副議長から、受諾する旨の意向が示されました。

今後、加藤議長と中嶋副議長が中心となって次期副議長など技青連役員の人選を進めていくこととなります。



会議出席者集合写真（10月24日）

【速報】上杉奈緒美さん 黄綬褒章受章

この度、北海道洋裁技能士会の上杉奈緒美さんに、令和８年秋の黄綬褒章が授与されることが決定しました。

上杉さんは、昨年度、厚生労働大臣表彰（卓越した技能者）を受賞しており、２年続けての慶事となりました。

詳細については、会報新年号をお知らせします。



上杉奈緒美さん

「創立６０周年記念誌」販売のお知らせ

本年６月に『創立６０周年記念誌』を発刊し、会員の皆様にお届けしたところです。

記念誌は、本会の設立の経緯などの紹介、平成２７年度以降の本会の活動内容や叙勲・褒章などの受章者や北海道産業貢献賞などの受章者名簿、特集として、技青連６０年の歩みや技能士登録制度の沿革と課題、北海道技能者育成基金について紹介するなど盛りだくさんの内容となっています。１冊３千円で販売しておりますので、購入を希望される会員は、事務局までご連絡ください。

北海道技能士フォーラム函館大会は、２月２６日(金)、２７日(土)の開催です。

令和８年度北海道技能士フォーラムは、次の日程で開催する予定で、函館技能士会が中心となって準備を進めているところです。

大会開催（案）については、各地方技能士会に送付しておりますが、正式な開催案内については、１１月中旬の通知に向け準備を進めているところです。今暫くお待ちください。

○北海道青年技能士大会
日時 令和９年２月２６日(金)午後４時
場所 ﾌﾟﾚﾐｱﾎﾃﾙ ｷｬﾋﾞﾝﾌﾟﾚｼﾞﾃﾞﾝﾄ函館

○北海道技能士大会
日時 令和９年２月２７日(土)午後２時
場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド

【会員の皆様へのお願い】令和９年度からの会費引上げについて

北海道技能士会は、一般社団法人として、会員の皆様にご負担いただく会費などを財源として、運営しております。
これまで、事務経費の徹底した節減に努めてまいりましたが、会員（構成員）数の予想を上回る減少や諸物価高騰により、安定した組織運営が難しくなってきました。
つきましては、令和９年度から、２０％程度会費引上げをさせていただきたいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願いします。

１　会費引上げの背景

本会の会費については、全国技能士会連合会の会費大幅引上げを契機として、令和５年度から１５％程度引き上げましたが、その後の予想を上回る会員（会員構成員）数の減少と諸物価の高騰等により、現在の会費では、安定した組織運営が難しくなってきております。

このため、令和９年度から会費を引き上げたいと考えており、「会費見直し（素案）」を作成し、ブロック会長連絡会議などで会員の皆様の意見をお伺いしているところです。

表１　会員構成員数の推移（実績と見込対比）

年度	実　績		見直し（素案）（R4.11）		差引
	会員数①	対前年度比	会員数②	対前年度比	①－②
Ｒ２年度	4,859人		4,859人		
Ｒ３年度	4,536人	-6.6%	4,713人	-3.0%	-177人
Ｒ４年度	3,983人	-12.2%	4,572人	-3.0%	-589人
Ｒ５年度	3,909人	-1.9%	4,435人	-3.0%	-526人
Ｒ６年度	3,690人	-5.6%	4,302人	-3.0%	-612人
Ｒ７年度	3,458人	-6.3%	4,173人	-3.0%	-715人
R3～R7計	19,576人	-28.83%	22,194人	-14.13%	-2,618人

２　会費見直し（素案）の概要

本会の会費は、「会員数割」に「差等割」を加算した額としておりますが、「会員数割」は、１口（会員１０人）１３，５００円を１７，０００円に引き上げるとともに、「差等割」を廃止し、代わりに「均等割」として会員ごとに１２，０００円を加算しようとするものです。

これにより、年間１，１０３千円（令和８年度予算ベース）の増収が見込まれることから、今後５年間は収支が均衡すると見込んでいます。

３　今後の検討スケジュール

８月に「会費見直し（素案）」について会員に意見照会を行い、１０月には、各ブロック会長連絡会議で、見直し素案について説明し、意見交換したところです。

今後は、１１月の正副会長会議において、必要に応じて、素案を修正した上で、来年３月の理事会において審議し、承認を得て、６月の定時総会に議案として提案し、承認をいただくことができましたら、令和９年４月１日に遡って会費規定の見直しを施行したいと考えております。

会員の皆様方のご理解をいただきますようお願いします。

表２　会費見直し（素案）

算定区分	現　行	見直し（素案）	引上げ額	引上げ率
会員数割	１口１３，５００円	１口１７，０００円	１，２１９千円	２５．９％
差等割	５口以下　８，０００円 １０口以下１６，０００円 ２０口以下３２，０００円 ４０口以下４８，０００円 ４０口超　６４，０００円	（廃止）	△１１６千円	△１４．５％
均等割		１２，０００円／会員		
Ｒ８年度 収入見込額	５，４４６千円	６，５４９千円	１，１０３千円	２０．３％

表３　会員数ごとの会費引き上げ幅

会員数	引上げ（会員数割＋3,500円）				均等割 12,000円	計	引上げ額	引上げ率
	会員数割		差等割	計				
10人	17,000円	1口		17,000円	12,000円	29,000円	8,000円	38.1%
50人		5口		85,000円		97,000円	22,000円	29.3%
100人		10口		170,000円		182,000円	31,000円	20.5%
200人		20口		340,000円		352,000円	50,000円	16.6%
300人		30口		510,000円		522,000円	69,000円	15.2%
400人		40口		680,000円		692,000円	104,000円	17.7%

【編集後記】

誌面でもお知らせしておりますが、令和９年度からの会費引上げを検討しております。本会は、一般社団法人であり、会員の皆様からの会費を主な財源として活動しております。近年の会員数や会員の構成員数の減少が止まらないことから、会費収入も減少傾向に歯止めがかかっておりません。

これまで事務費を中心とした経費削減に取り組んでまいりましたが、今後大幅な削減は難しい状況になっておりますことから、今後円滑な組織運営を図っていくため、会費引上げにご理解いただきますようお願いします。

発行責任者：（一社）北海道技能士会 専務理事 南部　明 ☎011-815-4845 ✉h-ginoushikai@h-syokunou.or.jp